

睦月愛南文芸

みなみうわ俳句会

今年米いつもと違う塩むすび
好きなのは母の生家の次郎柿
小窓から切り取ってみる秋の空
小流れの音にひかれて花野道
朝夕の日に日にふかし秋の声

濱 初榮
木村 智子
清水 麗子
中川 千代子
竹村 勝利

西海俳句会

初鏡なんだか考に似てきたなあ
雑草の酷暑を耐えて根の深し

吉田 勝也
吉田 弘定

内海俳句会

山彦に打ち返えされし鍼銃かな
せかせかと日暮背負うや松手入
新春や普く光を踏みしめぬ
冬銀河なだれて胸に崩れくる

太田 信子
岩森 十志子

檳榔子俳句会

切干を煮てよりランチフルコース
格天井仰ぐ抜き衿木の葉髪
切干やひと葉は風の忘れ物
切干や筵に屈む母の背
穂やかに暮れる刈田に鳩の群
日差して掛け大根の曲がりやう
音信の途絶へし友や木の葉髪
切干や祖代々の峽ぐらし

泉 くらら
五島 節子
山口 和子
山口 堇
濱野 康子
田中 博子
吉田 モミエ
井上 論天

お酒とこころの健康相談 よもやま話(その1)

森の中で道が二手に分かれている。私は、人があまり通っていない方の道を選んだ。それが大きな違いを生んだ。悲しい、辛い、苦しい等の気持ちを抱えている。私はどの道を進めばいいのか？

自助グループでの相談は、そんな声や気持ちに寄り添う活動をしています。

電話:080-3166-5337(担当:富岡)

死亡後の手続きについては
町ホームページをご覧ください。



愛南町
ホーム
ページ